



GOOD DESIGN

グッドデザイン賞とは、1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。公益財団法人日本デザイン振興会が主催し、「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、暮らしや産業、さらに社会全体をより豊かなものへと導くことを目的とした賞です。グッドデザイン賞では有形無形を問わず、様々な物事を応募対象として受け付けます。また、審査においても成果物のみならず、その裏側に潜むプロセス、思想、意義など、様々な面を考慮し、総合的に判断を行います。グッドデザイン賞では、家電やクルマなどの工業製品から、住宅や建築物、各種のサービスやソフトウェア、パブリックリレーションや地域づくりなどのコミュニケーション、ビジネスモデルや研究開発など様々な物事が応募されます。これまでの受賞作には1961年発売のキッコーマンしょうゆのしょうゆ卓上ビン(1993年受賞)、子供向けテレビ番組「にほんごであそぼ」(2004年受賞)、テルモのインスリン用注射ナノパス33(2005年受賞)、ダイソンのエアマルチプライヤー(2010年)などがあります。



株式会社 日本セルローズが提案する「呼吸する断熱材・セルローズファイバー」は、石油系の樹脂ではなく自然素材による建築用断熱材で、二酸化炭素の排出量を大幅に削減した点が高く評価され、今回グッドデザイン賞2015を受賞致しました。

NIHON CELLULOSE

株式会社 日本セルローズ